

基本目標4 自分らしく健やかに暮らせる 安心安全なまち

- 新 チームオレンジ設置運営支援事業(617万円)
- 新 重層的支援体制整備移行準備事業(897万円)
- 元気いきいき検診事業(5億5,276万円)
- 新 現場中継システム整備事業(1,887万円)
- 新 119番映像通報システム整備事業(299万円)

通報者がスマートフォンなどで撮影した災害現場の映像を、通信指令センターやドクターカーなどに伝送・中継するシステムを整備します。



- 新 社会福祉施設避難確保計画運用支援事業(1,074万円)
- 新 盛土等規制関連事業(5,288万円)

基本目標5 豊かな個性を育み未来を拓く 誇りあるまち

- 新 保育士確保対策事業(1,937万円)

待機児童早期解消のため、保育士などの安定的な確保に向けて、就職奨励金の給付や、情報サイトや就職フェアで情報発信を行います。

- 新 保育所等設置支援補助金(2億6,617万円)

- 新 利用定員拡大促進補助金(2,750万円)

- 新 保育所等紙おむつ処理支援補助金(4,134万円)

- 新 不妊治療費助成事業(6,940万円)

- 新 出産・子育て応援事業(5億160万円)

- 新 こどもの未来応援条例推進事業(375万円)

- 新 こども家庭支援ネットワーク構築事業(47万円)

- 新 部活動地域移行検討事業(868万円)

- 新 ワールドステップeラーニング事業(1,207万円)

市立3高校において、スタンフォード大学専任講師による英語のオンライン講座を活用し、グローバルに活躍できる人材を育成します。

- 新 科学館展示リニューアル事業(480万円)



基本目標6 質の高い暮らしを支える 快適なまち

- 新 歩いて楽しめるまちづくり推進事業(4,669万円)

加治屋町1番街区市街地再開発事業の推進や、マイアミ通りの歩道空間に出店や休憩スペースなどを設置する社会実験などを行います。



- 新 まちなか夜間景観形成事業(261万円)

- 新 みんなで目指す渋滞解消プラン策定事業(1,000万円)

- 無電柱化推進計画事業(3億1,530万円)

- 新 公共交通不便地における持続可能な交通手段調査検討事業(1,790万円)

令和5年度 組織の主な見直し

新たな組織の設置

◇各分野のデジタル活用による取り組みを推進するため、総務局に「DX推進部」を設置

◇ふるさと納税を推進するため、企画部に「ふるさと納税推進室」を設置

取り組み体制の強化

◇保育の安心安全確保などに向けた取り組みを推進するため、こども未来局に「幼保運営担当課長」を配置

◇アジア太平洋都市サミットの本市開催に向けた取り組みを推進するため、国際交流課に「アジア太平洋都市サミット担当主幹」を配置

◇市民窓口のICT(情報通信技術)によるサービス向上などを推進するため、市民課に「市民サービス・DX担当主幹」を配置

【行政管理課 ☎216-1139 FAX224-8900】

基本目標1 信頼とやさしさのある 共創のまち

- 新 住民異動手続きにおける「書かない窓口」事業(4,966万円)

手続きのデジタル化により、書類記入の負担を軽減し、市民の待ち時間の短縮を図ります。



- 新 口座振替Web等受付サービス導入事業(2,525万円)

- 新 道路通報システム導入事業(1,659万円)

- 地域の魅力・活力共創事業(3,381万円)

- 新 町内会の多様な世代の参加応援事業(481万円)

- 新 ふるさと納税推進事業(5億7,518万円)

- 新 高校生海外留学支援事業(804万円)

- 新 マグマの幸。鹿児島ファン拡大事業(398万円)

- 新 マグマシティ推進事業(1,385万円)

市民や事業者、本県出身者などつながりながら、本市の食や特産品などの魅力を体感できるイベントを市内外で開催し、若年層や首都圏をターゲットとしたSNS広告の情報発信などによるプロモーションを推進します。



基本目標2 自然と都市が調和した うるおいのあるまち

- シェアサイクル運営事業(4,608万円)

- 新 プラスチック資源循環推進事業(127万円)

- 新 甲突川千本桜再生プロジェクト事業(709万円)

甲突川の千本桜を再生し、新たな桜の名所とするため、樹木の実態調査を行います。



- 新 市営合葬墓設置事業(9,145万円)

基本目標3 魅力にあふれ人が集う 活力あるまち

- 新 インバウンド向けコンテンツ魅力・販売力強化補助金(313万円)

- 新 ナイトタイムエコノミー実証実験事業(550万円)

観光客の滞在時間延長や消費額拡大を図るため、夜間などにおける観光コンテンツの創出に向けた実証実験を行います。



- 特別国民体育大会等開催事業(26億6,985万円)

10月開催の「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に向け、安心安全で円滑な運営に取り組み、関連イベントの実施などにより、市民総ぐるみで大会を盛り上げます。

- 世界マスターズ水泳選手権開催事業(2,448万円)

- 新 SAKURAJIMAサイクルーツリズム推進事業(207万円)

- 新 未来のICT人材育成事業(357万円)

- 輸出チャレンジ支援事業(200万円)

- 多機能複合型スタジアム整備検討事業(1,098万円)

- 中心市街地にぎわい創出支援事業(1,300万円)

- 新 スマート農業海外研修支援事業補助金(200万円)

市民1人当たり約46万6千円の使い道

※今年1月1日現在の人口(59万7,834人)で計算



約23万7千円

子育て支援や高齢者の医療など福祉の充実に



約2万4千円

商業・観光・農林水産業の振興に



約3万9千円

道路や公園整備、区画整理などに



約1万円

消防・救急に



約4万7千円

市債の返済に



約3万4千円

市の運営などに



約3万2千円

教育の振興に



約9千円

市電・市バスや船舶の維持のために



約3万4千円

環境や衛生の向上に

詳しくは市HPをご覧ください

